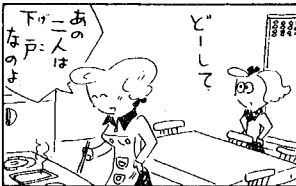
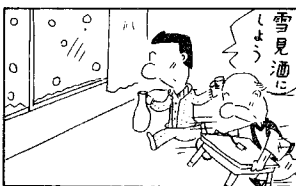


# さわやか君

西村 宗



**確定申告をしなければならぬ人**

次のような人は所得税の確定申告をしなければなりません。

① 事業をしている人、地代や家賃収入のある人、土地や建物を売った人などで、昭和五十七年中の所得の合計額が基礎控除、扶養控除などの所得控除の合計額を超える人。

② サラリーマンで、給与の年収が一千万円を超える人や二か所以上から給与を受けている人、給与以外の所得金額が、年間二

**正しい所得税の確定申告を**

確定申告をしなければならぬ人が申告を怠ったり、不正な申告をしますと、後で不足の税金を納めるだけでなく、加算税が課せられ、延滞税も納めなければなりません。また、不正な行為には普通より重い加算税が課せられます。

**申告書は自分で書きましょう**

税務署から申告書用紙や「申告書の書きかた」などが送られてい

**「事業税や住民税の申告」**

事業税や住民税もそれぞれ申告書を提出することになっていますが、所得税の確定申告書を税務署に提出した人は、改めて事業税や住民税の申告書を提出する必要はありません。

## 税の知識

**所得税の確定申告の時期が近づき、準備に忙しいことと思います。そこで、確定申告をする場合の注意点についてまとめてみました。**

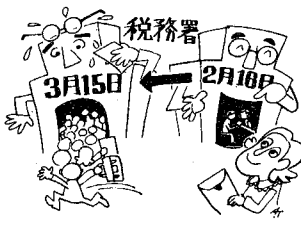
### 所得税の確定申告が始まります

(二月十六日～三月十五日)

**Ⅲ 注意点あれこれⅢ**

十万円を超える人。  
なお、サラリーマンでも、雑損控除や医療費控除、住宅取得控除などが受けられる人は、確定申告をして税金の還付を受けることができます。

る方は、必ずその申告書用紙で申告してください。送られていない方は、税務署に申告書用紙や「申告書の書きかた」などが用意してありますので、ご利用ください。なお、所得や税額の計算の仕方申告書の書きかたなどで分からない点がありましたら、お気軽に税務署にお尋ねください。



## 国民年金コーナー

### ご主人にお願い！ 奥さんに国民年金の加入を！

サラリーマンのみならず、近ごろ、奥さんの方で老後のこと、特に年金についての関心が高まっていることをご存知ですか。結婚と同時に家庭に入り、家族の中心として働き、そして老後を迎える……。しかし、

サラリーマンの奥さんの年金



長年にわたる苦勞を共にしてきたのに、年金はご主人の義といふのは、奥さん

### 母と子の料理教室に参加して

主婦 小林 典子

もうだいぶ前になりますが、子供達の夏休みを利用して開かれた「母と子の料理教室」に私は参加いたしました。料理などしたことのない、小学校三年の大張切りの娘と出かけたわけですが、役場の住民課の方及び食生活改善推進委員の方々は準備に随分大変だったろうと思います。村で初めて「母子料理教室」だと言われましたが、子供達だけでなく、料理の不得意な者にとっては、母子のスキルアップも含めて随分有意義であったと思います。玉ねぎのみじんぎりの方法とか、基本のからんりーの作り方を教わりますと、娘などは生まれて初めてカレーに

は何か割り切れないものが残るんじゃないでしょうか……。また、女性は老いても、家計のやりくりから逃れることはできません……。このような奥さんにと、少しでもその労をねぎらうために、「国民年金」をプレゼントされてはいいでしょうか。

奥さんが国民年金に加入すれば夫婦そろって老齢年金が受けられより豊かな老後の生活が送れますし、障害年金や母子年金など、まさかのときの保障も得られます。また、サラリーマンの奥さんは、ご主人が厚生年金などに加入して、



## 二月の保健衛生事業日程

日	事業名	対象者と会場
17日	育児学級及び歯科検診 (サホライド塗布含)	二才前後の者及び各検診で必要とされた者 於 月寿荘
未定	糖尿病学習会	前回から引き続きいた者 於 就業改善センター
25日	乳児健診と育児学級 (離乳食指導)	S 57・4 S 57・5 S 57・10 S 57・11 生迄の者 於 月寿荘

## 二月の公民館事業日程

日	事業名	会場
6日	村民スキー	須原スキー場
13日	親子レクリエーション大会	月寿荘
23日	高令者学級	西公民館 夜7時
毎週火	スポーツ少年団柔道	西公民館 夜7時

- ◎みんなで走ろう会 月潟中学校  
毎週日曜日(朝7時)  
毎週水曜日(夜8時)
- ◎社交ダンス研究会 就業改善センター  
毎週金曜日 夜7時
- ◎卓球愛好会 月潟中学校  
毎週火・土曜日 夜8時
- ◎ママさんバレーボール教室 月潟中学校 毎週水曜日 夜7時30分
- ◎スポーツサクル 月潟小学校  
毎週火・土曜日 バドミントン  
毎週水・金曜日 夜7時
- ◎あるけあるけ運動 月潟中学校  
毎週水曜日 夜7時

## あきつ俳壇



- ◎牛の背の雪掃き市へ送りけり  
この作品は「雪掃き」たった四音の言葉が万感胸に迫る牛との別れ、思ひやが溢れでている。
- ◎新巻の曲り鼻より塩平  
この作の塩の滴りは「ゆく年」の時間がどんとどんと去ってゆくものを併せて詠んだものと解される。
- ◎仔豚の鼻葉よりのぞく冬至かな  
俳句は理屈でなく肌で作るものである。この句でそれが「冬至」という季語で表現され微笑ましい素直な作者の心がうかがわれる。
- ◎牡蠣女髪の花まで生臭き  
粕汁に木目の焦げし落し蓋  
寒附の腹ひくひくと売られけり  
古井戸へ落葉かさなり忠魂碑  
争ひて妻の無口や雪起し  
くぐり来し小枝に刺さる鴉の贅  
棧橋に嘴拭ふ寒鴉  
緒の太き男下駄買ふ年の市  
漏水の水音冬の夜を刻む  
銃撃せば変りし山の雪景色  
垣根越し葉づきの袖子を貰へけり  
落葉して明るくなりし父祖の墓  
大注蓮の稲穂に遊ぶ初雀  
鶏小屋に縄のたるみし掛干菜  
しばらくはくすぶり落葉火を噴きし  
厄年の紅薄く塗る初鏡  
父の忌に酌む旅先のおでん酒  
(あきつ十二月作品より転載)

同同羅同靖同喜同里同和同草富妙同としこ  
人 人 春 人 子 人 美 人 代 子 人 子 人 人 代 子 人